

東濃社会教育だより

— 社会教育活動編 —



恵那県事務所
振興防災課 振興防災係
社会教育担当:長瀬
〒509-7203
恵那市長島町正家後田 1067-71
TEL:0573-26-1111 内線 208

第14回岐阜県美濃東部防災力強化ネットワーク会議の様子より



2月22日(金)に、土岐津公民館で第14回岐阜県美濃東部防災力強化ネットワーク会議が開催されました。東濃各市と可児市、御嵩町の防災リーダーや防災士の方が、60名近く参加しました。

非常時の際、行政の活動だけに頼るのではなく、民間による共助を第一に考え、防災士がいつでも協力し合えるように、恵那市の岩井慶次氏と瑞浪市の伊藤道廣氏が发起人となって、平成26年にこの会がつけられました。

テーマ『防災倉庫&備蓄品と携帯トイレ』

1. 土岐市の概要と防災の取り組み状況
 - (1) 土岐市の概要
 - (2) 土岐市の災害と防災の取り組み状況
 - ・土岐市の災害
 - ・避難所と防災倉庫
 - ・防災対策物資の備蓄状況
2. 土岐津町防災の会の取り組み
防災倉庫について
 - ・倉庫点検及び報告
3. 携帯トイレについて(講師:長谷川高士氏)
4. グループワーク

土岐市の現状から【抜粋】

- ・今後も台風や集中豪雨による浸水害・土砂災害、南海トラフ地震等の地震に対する防止・減災対策が重要である。
- ・指定避難所の近くには、市が整備する防災倉庫が設置されている。また、それ以外にも各自治会や自主防災組織による防災倉庫の設置及び防災資機材の備蓄を促すため、それぞれ購入費用の1/2を補助する制度を設けている。
- ・近年の避難所におけるプライバシー問題の対策として、プライバシーテントを備えている。
- ・平成25年度より、防災リーダー養成講座を開催している。現在、市が把握している防災士は受講者を含め114人となっており、市や地域での防災事業で積極的に活動している。

土岐津町防災の会の発表から【抜粋】

- ・土岐津町に在住する防災士の有志で構成されている。
- ・主な活動として、防災倉庫保管資材の保管状況視察と行政開催のDIGのアドバイザーとして参画している。
- ・防災資機材には、熱感知式ライト、ボート、防災無線等を整備している地区もある。
- ・今後、全地区防災士配置や防災倉庫の整備、地域との連携に取り組んでいきたい。



携帯トイレについて(チーム・トイレの自由 代表 長谷川高士氏より)【抜粋】

- ・これまでの災害時で、断水のために多くの人が、トイレが使用できずに困った。
- ・断水になった理由を知ることが大切。(断水の理由は「停電のため」「配水管が詰まったため」「河川が土砂崩れ等で汚れたため浄水場に水を入れられないため」等様々。)
- ・携帯トイレを普及させるには「土の人」「風の人」「水の人」の役割を果たす人が必要。
※「土の人(根を張る、居続ける人) = 土岐津の人」「風の人(新しい種を運ぶ人) = 私」「水の人(寄り添い、水をやる人) = 土岐津町防災の会」
- ・断水の場合は、水を使わない工夫が必要。(お皿にはラップを使用する等)



グループワークの様子から

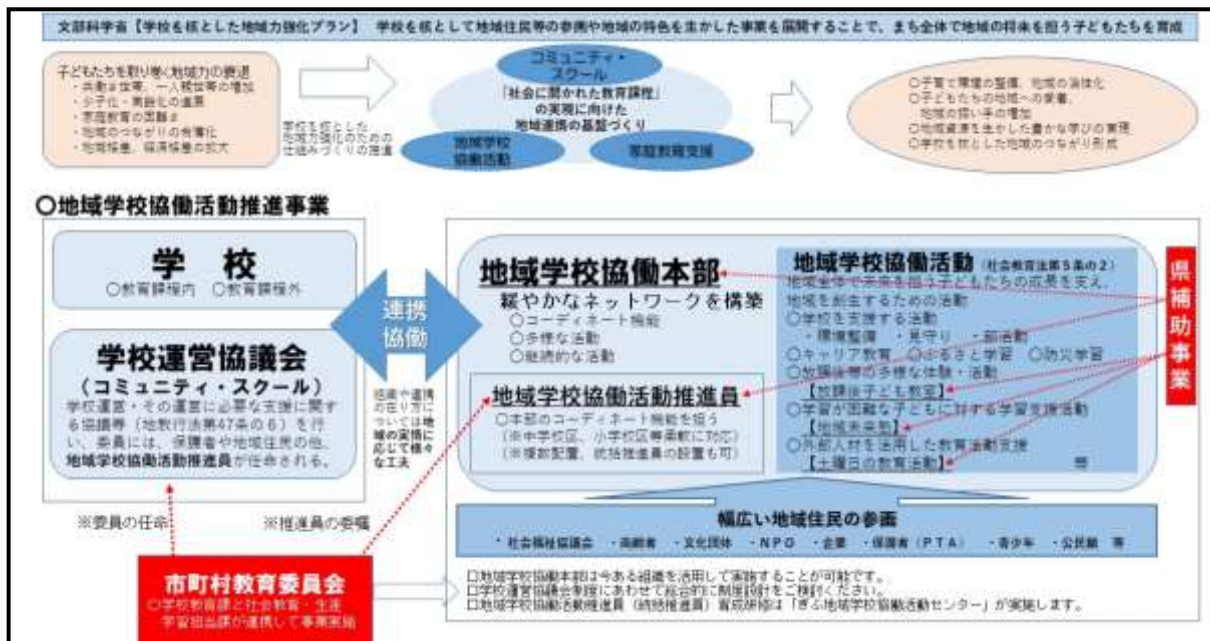
【防災力ネットワーク会議から学ぶべき点】

- 行政に頼るのみでなく、いざという時のために防災士が中心となって連携強化を図っているところ。
- どの市も有志が集まり、防災に向けた取組が、継続的・計画的に行われているところ。
- 防災力ネットワーク会議を通じて、実践発表をもとに、テーマに沿ったグループワークを行って、情報交流ができていているところ。

「ぎふ地域学校協働センター」の設置について



平成31年1月に、県と岐阜大学が共同で運営する組織「ぎふ地域学校協働活動センター」の設置に関する協定が締結されました。事業としては、「地域学校協働活動推進員」を育てるための研修や調査研究を行います。



1 設置目的：

地域の課題解決に向けた多様な人材育成や調査研究機能を持つ岐阜大学と、地域と学校との連携協力体制を促進する岐阜県が共同して、地域と学校が連携・協働する仕組みづくりを促進し、子どもたちの育ちを支えるだけでなく、地域住民のリカレント教育・生涯学習につなげるとともに、活動を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の活性化を図る

2 開設日：平成31年4月1日

3 設置場所：岐阜大学地域協学センター内

4 事業内容：

<p>人材育成 ・確保</p>	<p>① 地域学校協働活動推進員等育成研修 市町村や社会教育関係団体とも連携して、地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターなどを育成する研修を実施する。</p> <p>② ボランティアの育成・確保 県内の大学生を対象として、学習支援・体験活動支援ボランティアを募集・登録し、地域学校協働活動や学習支援活動等へのマッチングを実施する。</p>
<p>調査研究・普及啓発</p>	<p>③ 地域における調査研究・情報発信 市町村に岐阜大学の教員及び学生を派遣し、地域学校協働活動の推進体制の総合化・ネットワーク化、特色・魅力ある地域学校協働活動の展開を目指す市町村に対する支援を実施するとともに情報発信を行う。 (例) 活動の相談、実施への支援、講演やワークショップの実施 等</p>

